

作成日：2022年11月21日

## 研究協力のお願

昭和大学藤が丘リハビリテーション病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

ダブルニードル法を用いた眼内レンズ強膜内固定術後の毛様体解離についての検討

### 1. 研究の対象および研究対象期間

研究対象：当院にて、ダブルニードル法を用いた強膜内固定術を施行した患者さん

研究対象期間：2021年10月1日から2022年7月31日まで

### 2. 研究目的・方法

研究目的：ダブルニードル法を用いた強膜内固定術を施行した患者さんを対象に、毛様体解離の有無を評価し、強膜内固定術の術中操作との関連性を検討します。

研究方法：2021年10月1日から2022年7月31日までの期間に昭和大学藤が丘リハビリテーション病院にて、ダブルニードル法を用いた強膜内固定術を施行した患者さんを対象に、毛様体解離の有無を評価し、強膜内固定術の術中操作との関連性を検討します。調査項目は、患者さんの背景（年齢、性別）、切開方法、硝子体切除の範囲、術前術後の眼圧、矯正視力、眼軸長、毛様体解離の有無を調査項目とします。

### 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究機関の長の研究実施許可を得てから2024年3月31日までです。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

調査項目：毛様体解離の有無・患者さんの背景（年齢、性別）、切開方法、硝子体切除の範囲、術前術後の眼圧・矯正視力、眼軸長

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学藤が丘リハビリテーション病院 眼科

氏名：飯田 英里

住所：神奈川県横浜市青葉区藤が丘 2-1-1

電話番号：045-974-2221(代表)

研究責任者：飯田 英里